

令和2年3月2日

保護者各位

鹿児島市立坂元台小学校  
校長 松山 隆志

## 臨時休業中の過ごし方・連絡事項について ～【重要】必ず、御確認ください～

急に臨時休業措置が決定し、保護者の皆様におかれましても休業中の対応等に大変苦慮されていることと拝察いたします。

国全体で新型コロナウイルス感染症対策及び感染拡大予防を徹底するという現状ですので、御理解と御協力をお願いします。

これまでに例のない長期休業措置のため、休校明けのことなど不明瞭なこともあります。下記の事項を御確認のうえ、子どもたちや皆様が安心、安全に過ごせるようよろしくお願いいたします。

なお、休業期間（3月2日午後から3月25日）は、状況によって変更することがあるということが現時点の市教育委員会からの通知に追加されています。このように、当感染症については、日々状況が変化しているため、今後、変更が生じる場合があることも想定しておく必要があります。その際は、改めてお知らせします。

### 記

#### 1 臨時休業中の過ごし方

- (1) 新型コロナウイルス感染拡大防止のための休業措置の趣旨に基づき、人の集まる場所等への外出を避け、基本的に自宅で過ごす。友達の家遊びに行くことも控える。
- (2) 自宅で学習活動を行いながら、規則正しく過ごす。
- (3) 不要不急な外出は避け、自宅でも手洗い、うがい等の感染症対策に努める。
- (4) 自分の判断で勝手な行動をせず、火事やケガなどに注意して安全に過ごす。また、家の施錠や訪問者への対応の在り方についても家庭で確認しておく。
- (5) スマートフォン等のインターネットが利用できる機器やゲームなどについては、過度な使用とならないようにルールを確認する。

#### 2 体調を崩した場合

お子さんが、発熱や風邪のような症状が出た場合については、状況把握のため学校にも連絡をお願いします。

#### 3 教科書等の保管について

現在使用している教科書等を次の学年でも使用する教科がありますので、次年度が始まるまでは、そのまま保管しておいてください。

#### 4 転校が決まった場合

転校することになった場合、早めに学校に御連絡ください。転出に係る書類の準備等を行います。

#### 5 諸連絡について

- (1) 臨時休業中は、卒業式の実施方法、通知表、PTA関係行事等、必要な情報については、今後、坂元台小ホームページ上でお知らせを行います。定期的にホームページを閲覧ください。

なお、坂元台小ホームページを閲覧できない方は、学校まで御連絡ください。

- (2) 重要な連絡は、電話での連絡網を使用します。その際は、確実に連絡が全員に行き渡るようお願いします。また、確実に連絡が取れるように学校に示している連絡先が変わった場合は、早めにお知らせください。

#### 6 給食費の納入と休校日分の返金について

##### (1) 納入について

これまで2・3月分の給食費の納入をお願いしておりますが、未納の方は、お手数ですが3月4日（木）までに事務室への納入をお願いします。返金事務との関係で、3月分も一旦集金いたします。

##### (2) 返金について

今回は、全家庭へ約1月分の返金が生じます。現在、算定作業中ですが、次の期間において事務室で返金を行いますので、お手数ですが事務室をお訪ねください。その際、学校からの配布物や道具等もお持ち帰りいただくこととなります。

**返金期間：令和2年3月16日（月）から令和2年3月19日（木）※ 印鑑持参**

<お願い> **児童の学習道具の持ち帰り**について

下校時の安全上、絵の具道具などの学習道具を持ち帰らせることができなかった学年もあります。給食費の返金で事務室を訪れた時に持ち帰っていただきたいと思っております。

#### 7 取りやめになった行事等

- ・ 3月8日（日）に予定していた「第6回歩こう会」は、中止となりました。
- ・ 3月14日（土）に予定していた金管バンドの「三校合同演奏会」は、中止となりました。
- ・ 放課後子ども教室（2日、9日、16日）は、実施しません。

#### 8 自宅で過ごすことが困難な児童への対応について

1年生から3年生で、保護者が仕事を休むことができないうえ、面倒をみることができる家族（兄弟姉妹、祖父母）や親戚等もない児童への対応については、別途、ホームページ上で詳細を示します。児童クラブに通える児童は対象ではありません。

※ 休業の趣旨からも、学校で対応できるのは最小限の人数となります。自宅で過ごすことが極めて困難な場合のみの対応ですので容易に利用することはできません。

## 自宅学習について

各学級で配布された課題や指示のあった学習などに取り組ませてください。通常3月の学習内容には、1年間の振り返りを行う単元もありますので、既習学習の定着を図る機会にさせていただきたいと思っております。その際、以下の内容も参考にされて家庭学習の充実に努めてほしいと思っております。

教科	学習内容例
国語	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 教科書にある作品などを再読して感想を書いたり、教科書などにある語句の意味を調べたり、漢字を練習したり、日常生活の中で関心のある事柄について意見文を書いたりする。</li> <li>○ 本や新聞、雑誌、ドリルなど補助教材を活用する。</li> </ul>
社会	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 授業で学習した内容を教科書等で振り返り、教科書の学習予定であった部分を読み、疑問に思ったことをノートにメモしたり、教科書等で調べたりする。</li> </ul>
算数	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 教科書の復習問題や補充的な問題、発展的な問題、これまでの学習内容の復習や苦手部分の問題に再度取り組む</li> <li>○ ドリルなどの補助教材を活用する。</li> </ul>
理科	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 学習した内容や自分の学び方を教科書やノート等で振り返り、気付いたことや今後調べてみたいことをノート等にまとめる。</li> </ul>
生活	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 家の中にある身近な物を使って遊びをつくり出すなど、生活科の学習を思い出して家で行ってみる。</li> </ul>
音楽	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 教科書に掲載されている曲をどのように歌ったり、演奏したりするかを考え、できる範囲で実際に歌ったり、楽器で演奏したりする。</li> <li>○ 授業で鑑賞した音楽について、その音楽のよさを考え、自分なりに感じたことや理解したことをノートにまとめてみる。その音楽を聴くことができる場合は、鑑賞する。</li> </ul>
図画工作	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 表現については、これまでに学習した題材や教科書に載っている題材をできる範囲において表現してみる。また、家庭にある材料を使って表現してみる。</li> <li>○ 鑑賞については、これまでに作った自分の作品や教科書に載っている作品などを鑑賞し、よさや表したいこと、表し方などを感じ取り自分の見方や感じ方を広げてみる。</li> </ul>
家庭	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 授業で学習したこと（生活に役立つ物の製作、掃除、整理・整頓、洗濯など）をもとに生活をよりよくすることを考え実践したり、レポートとしてまとめたりする。</li> <li>※ 調理や裁縫などはケガにつながる恐れがあるので、家の人と一緒にやること</li> </ul>
体育	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 授業で学習した内容で、家庭でも安全に行うことができる運動を行ってみる。 (例：体を伸ばしたりほぐしたりする手軽な運動、リズムに乗って体を動かす運動、縄跳びなど用具を用いた運動、腕立て伏臥腕屈伸など力強い動きを高める運動 など)</li> <li>○ 保健については、教科書等を使って、授業で学習した内容を振り返ってみる。</li> </ul>
道徳	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 教科書や道徳ノートを使って、気付いたことや考えたことなどを記入したり、ノート等にまとめたりする。</li> </ul>
外国語活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ テキストを参考に、ワークシートに文字を書いたり、語句を書き写したり、例文を参考に自分の考えや気持ちを書いたりする。</li> </ul>